

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 619 号

2013 年 1 月 1 日

発行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畑町卯新田上28

謹 賀 新 年

年 初 偶 感



2013年、謹んで新年のお喜びを申し上げます。吉例によりまして、最近感じましたことを述べて、新年のご挨拶とさせていただきます。

\*

年末に発表されました平成24年の世相を表す漢字は「金」でありました。夏場にロンドン・オリンピックが開催されましたが、残念ながら、余りその他に「金」と結び付く明るい事柄が思い出せません。

負の「金」に関わる日本最大の事例は、国際を中心に借入金が増大して、ついに1,000兆円を突破することです。EU諸国の金融危機を心配していた日本国自体の国内総生産（GDP）に対する負債比率が、なんと210とOECD加盟国の中で最高となり、金融救済まで受けたギリシャやアイルランドより遥かに高くなり、世界的に見ても、

ついにジンバブエなどアフリカ諸国しか比べる国が無くなってしまいました。

日本国債の95パーセントは、銀行はじめ日本国内の投資家が握っているという特殊な事情はあるにせよ、世界中が日本の財政悪化に懸念を強めているのは現実です。

産業界においても、日本を代表する家電メーカーが揃って大変な状況に陥ってしまいました。雇用では不動でしたパナソニックは、この2年間で4万人の人員削減を計画し、シャープも3月までに1万人の大規模リストラを見込んでいます。デジタル化の加速

の中で復活をかけて、各メーカーの今後の商品開発が期待されるところです。

電力、ガス、水道、交通網のインフラ整備の万全な所を基盤として日本の産業が成り立っている訳で、東日本大震災以降、遅々として日本の電力供給体制の先行きが不透



アスカ工業株式会社

取締役社長 天野 卓

明のままで、あっという間に2年が過ぎようとしています。新政権の誕生で、振り子はまた大きく振れるのでしょうか、国内でがんばっている製造業の未来に少しでも明るい希望の火を灯してもらいたいものです。

新工場に移動して半年が経ちました。永い間、大型車輛の交通規制により、原料搬入と製品出荷で関係各位に多大なご迷惑をおかけしてきましたが、やっとスムーズな入出荷体制が整いました。

原料ヤードから炉へそして製品庫へと動線が短縮され、安全で迅速な流れが完備されました。京都議定書で表明された温室効果ガス削減を逸早く達成した企業として世界に発信していく元気な会社でありたいと思います。

今後より一層、皆様に愛される企業としてお役に立てるよう努力して参りますので、益々のご支援を賜ります様お願い申し上げます。

## アルミ缶ワイン年間販売200万缶

### 大和製缶

大和製缶株式会社は、このほどアルミニウム・ボトル缶「スリムワインボトル」の2012年度の販売量が、年度当初見込の100万缶に対し、倍増の200万缶に達する見込みと発表した。

新規に採用されたスパークリングワイン向けが50万缶を占める見込みで、容器の特長を生かして国内外で拡販するという。

同社では2011年にスリムワインボトルを発表し、2012年11月にスパークリングワイン容器としての販売を開始した。

スパークリングワイン充填を見越して開発をすすめ、検閲を重ねた結果、キッコーマンが11月に発表した「マズワイン ラ・ラ・ヴァン」とモンデ酒造により

12月発売の「プティ モンテリア スパークリング」＝写真・右＝の容器として採用された。

ガラス瓶と比べて軽い、割れないと言う長所のほかワインを連想させるデザインを生かし、ワイン・メーカーに採用をすすめたとしており、今後の需要の拡大が大きく期待されている。



## — 中国 政府 —

### 金属珪素の輸出関税ゼロへ

アルミニウム合金に最も多く添加される金属は珪素で、主力製品のダイカスト用地金には10～13%の珪素が配合される。

珪素は電力多消費の金属で、日本で生産ではなく、大部分は中国から輸入されており、中国政府は15%の輸出関税をかけている。

この輸出関税15%を近く中国政府は全廃するという情報が中国筋から寄せられている。日本の珪素の輸入量は財務省通関統計によれば、

平成22年（2010年）	月平均	17,900トン
平成23年（2011年）	月平均	19,060トン
平成24年（2012年）	1～9月平均	16,260トン
	10月単月	11,700トン

と輸入実績の急激な落ち込みが目立つ。

国際市場で大きな部分を占めている中国にとって、最近、東南アジアで新規メーカーが名乗りを上げる動きがあり、先手を打つ作戦とも考えられる。また輸出不振の打開で生産業界へのテコ入れとも考えられる。



## 新春の風物

### 三河御殿万才

西尾市西野町に伝承される「三河御殿万才」は、全国に数ある万才のうちで平成7年12月に国の重要無形民俗文化財に指定され、古来新春にはかかせない風物になっている。

そのルーツは諸説があるが、有力な説として、西尾市西部の西野町実相寺（現存）の応通禪師説がある。

約730年前の鎌倉時代のこと、この地方の文化の中心にあった実相寺の第2代住職の応通禪師は、禅を学ぶため留学した中国（宋の時代）で万才楽（器楽合奏を伴奏に舞う雅楽曲）を覚えて帰国し、万才楽に歌詞をつけたものが当地方で伝承され、お正月の風物となったと伝えられている。（写真・上）



## Xマスカード 到来

例年のように、海外のお取引先からたくさんのクリスマス・カードが送られてきた。

色とりどり、世界さまざまのクリスマス・カードは社員食堂に展示されて社員の目を大いに楽しませており、年末年始の恒例となっている。

時節がら、世界の平和と、経済の繁栄を期待するものが目出つのが今年の特徴。

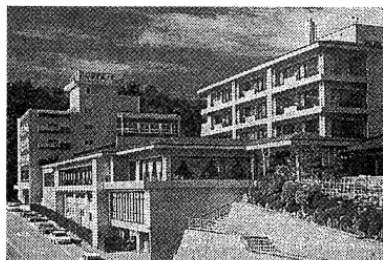
こうして毎年年末には、海外のお取引先からのたくさんのカードに囲まれて、楽しいお正月を迎える。（写真・左）

## 新春 商売繁昌 交通安全 祈願会

1月18日三ヶ根観音

第29回新春商売繁昌・交通安全祈願会は、来る1月18日（金曜日）に三河湾国定公園吉良海岸の吉良観光ホテル（写真）と三ヶ根観音において行われるはこびになった。

アスカ工業株式会社の原料納入事業所の代表80名は吉良観光ホテルに参集、天野久会長の「み年を占う」と題する新春放談を聞き、その後バスで三ヶ根山頂に登り、三ヶ根観音で商売繁昌と交通安全の祈願会を開催する。



## 社内情報

◎年末に行われました社員総会で、皆勤賞の表彰式が行われ下記の皆さんが皆勤賞を受賞いたしました。

皆勤賞	山内文治	鈴木孝敏
	永田規雄	永田康彦
	戸松智洋	亀山真奈美
	谷 亜由美	稲垣八重子
準皆勤賞	木口康裕	

◎皆さんお目出度う。新年も健康で頑張りましょう。

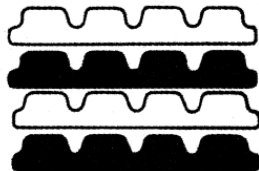
## 編集後記

- 新年明けましてお目出度うございます。本年も旧年に倍して一層のご後援をいただきますよう、社員一同心からお願いを申し上げます。
- 12月16日の総選挙で自民党が圧勝して、新春を迎えると同時に新しい政治が期待されます。
- 本社、工場が中畑町へ移りまして数ヶ月経過いたしました。移転のご案内を差上げましたが、まだ多くの郵便物が旧住所のまま配達されています。是非一度ご訂正をご確認下さいませ。

## アルミ 缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500(代)  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>